

# 決済動向

— 平成9年2月 —

(平成9年4月10日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

2月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.3万件(前年比+8.7%)、金額ベースでは322.1兆円(前年比+7.6%)となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は302.2兆円(前年比+8.4%)、民間の集中決済制度にかかる資金決済は13.8兆円(前年比+2.2%)となった。

2月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで8.5万件(前年比+54.6%)、金額ベースで231.5兆円(前年比+68.9%)となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで4.1万件(前年比-0.2%)、金額ベースで211.1兆円(前年比-2.3%)となった。

2月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで148.3万件(前年比+8.0%)、金額ベースで6.7兆円(前年比+12.8%)となった。

2月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高6.1兆円(前年比-2.2%)、支払高6.9兆円(前年比-0.6%)となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、2月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは42.3万枚(前年比-1.1%)、金額ベースでは4.9兆円(前年比-6.5%)となった。

2月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは425.8万件(前年比+10.1%)、金額ベースでは8.9兆円(前年比+11.4%)となった。

2月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは4.2万件(前年比+5.8%)、金額ベースでは40.1兆円(前年比+18.9%)となった。

## 3. その他

2月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は6.2万契約(前年比-59.3%)、月末の建玉数量は169.2万契約(前年比+14.1%)となった。

(信用機構局)